

商工中金経営改革プログラム

「経営支援総合金融サービス事業」を展開

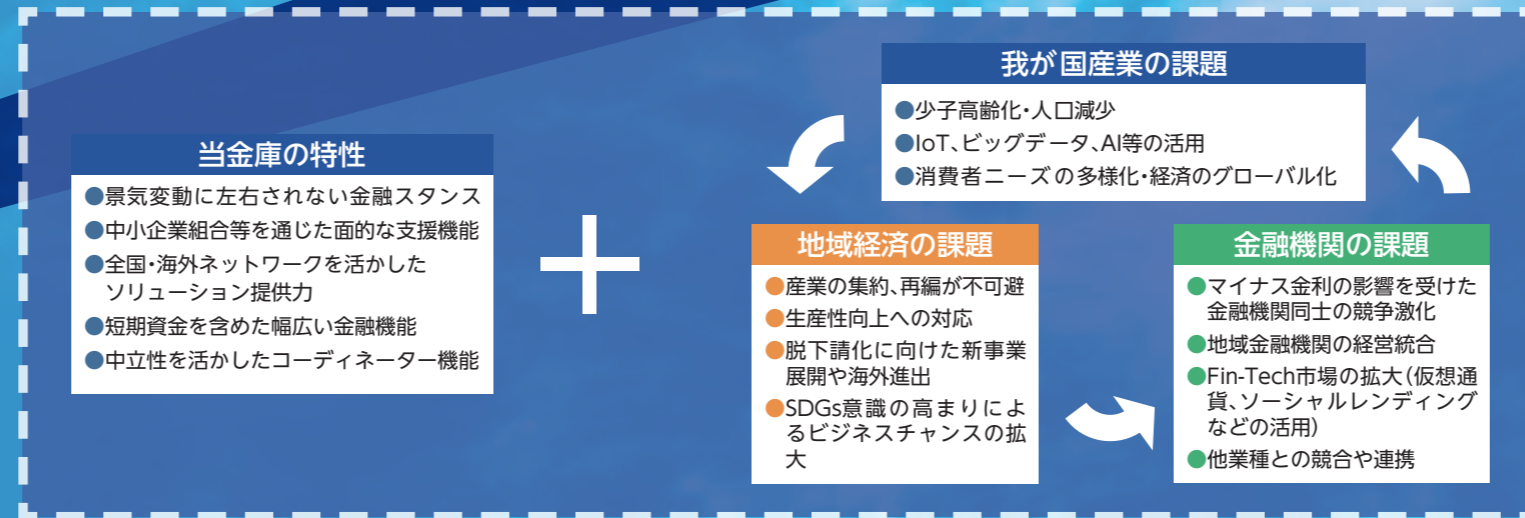
～持続可能な
ビジネスモデルの確立に向けて～

人を思う。
未来を思う。



2017 (計画策定基準年度)
年度実績

重点分野の貸出残高	主な経営指標
A 500億円	業務粗利益 1,165億円
B 8,400億円	業務純益 413億円
C 500億円	当期純利益 362億円
D 400億円	OHR 65%
合計 9,800億円	



- 重点分野**
- A 財務構造改革支援
 - B 事業再生・経営改善支援
 - C 産業構造の変革への挑戦支援
 - D 新産業への挑戦や創業支援

Contents

トップメッセージ	2
ビジネスモデルの 実現に向けて	4
財務ハイライト	24
適正な業務運営の仕組み	29
商品・サービス一覧	45
財務データ	47
自己資本の充実の状況等	95
報酬等に関する開示事項	159
ディレクトリー	163

ビジネスモデルを支える 仕組み

- ▶ 持続可能な資金調達方法の確立
 - 募集債の販売推進
 - 法人預金の受入推進
 - リテール預金の非対面取引推進とキャンペーンの分散化
- ▶ 経営の合理化
 - 営業窓口業務の生産性向上
 - バックオフィス業務の見直し
 - 店舗機能の見直し
 - 人員・コストの最適化
 - リソースの再配分
- ▶ 態勢の整備
 - コンプライアンス意識の立て直しと不正防止に向けた取組み強化
 - 信用リスク管理の高度化
 - 営業店業績評価の再構築
 - 人事制度の見直し
 - 人材育成の強化